

2026 年 10 月 1 日  
株式会社三菱 UFJ 銀行

## ザ・ペニンシュラ東京向けサステナビリティ・リンク・ローンを実行

株式会社三菱 UFJ 銀行（以下、当行）は、ザ・ペニンシュラ東京およびその所有・運営会社である Hongkong and Shanghai Hotels, Limited（以下、HSH）に対し、総額 60 億円のサステナビリティ・リンク・ローン（以下、SLL）を実行しました。

本件は、HSH にとって日本で初めての SLL であり、また当行にとっても、香港に本社を置くお客さまに対して日本で組成した初めての SLL となります。

当行は、アジア・パシフィック地域における統合的なネットワークを活用し、香港に本社を置くお客さまと東京の主要資産を結びつけるとともに、日本、香港およびシンガポールの各拠点が有する専門性を結集することで、お客さまのニーズに応じたクロスボーダー・ファイナンスソリューションを提供しました。本件は、当行が地域ネットワークと各市場における深い知見を活かし、お客と市場横断的な機会をシームレスにつなぐ能力を改めて示すものです。

本融資では、HSH が掲げる「Sustainable Luxury Vision 2030」に整合したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（SPTs）を設定しており、温室効果ガス排出原単位および廃棄物の再資源化に関する主要業績評価指標（KPIs）を採用しています。

三菱 UFJ 銀行 Head of Global Corporate Banking, Hong Kong の Cerlin Ip 氏は、次のように述べています。

「HSH にとって日本初となる SLL の組成をご支援できることを大変嬉しく思います。本件は、HSH およびザ・ペニンシュラ東京による環境への責任ある取り組みを示すものです。サステナブル・ファイナンスにおけるグローバル市場のリーダーとして、当社自身の取り組みと一致する脱炭素化の道を歩む顧客を支援できることを誇りに思います。HSH がサステナビリティを推進していく中で、同社との長年にわたる関係をさらに強化できることを楽しみにしています。」

HSH の最高財務責任者（CFO）である Keith James Robertson 氏は、次のように述べています。「ザ・ペニンシュラ東京を対象とした日本での初の SLL を実現できたことを大変嬉しく思います。本ローンは、当社の『Sustainable Luxury Vision』の推進を支えるとともに、主要資産の一つに対して、競争力があり地域の市場環境に適した資金調達手段を提供するものです。MUFG の地域的なプラットフォームと協働的なアプローチは、当社の資金調達ニーズと長期的なサステナビリティ目標の両方を反映したソリューションの実現する上で重要な役割を果たしました。」



以上